

令和4年度 三つの方針（スクール・ポリシー）

学校名

富山県立小矢部園芸高等学校

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築くために、主体的に考えて行動し、社会的に自立することのできる生徒の育成を目指します。
- ② 思いやりの心を深め、社会人として必要な礼節、態度、基本的生活習慣を身につけた生徒の育成を目指します。
- ③ 園芸に関する専門的な知識・技術を身につけ、地域の農業や地場産業、地域の伝統文化の継承者、担い手として地域に貢献する生徒の育成を目指します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- 教育、共育、協育の「3つのきょういく」に取り組みます。
 - ①教育
 - ・普通教科・専門教科ともに、自分の希望する進路や興味に合わせた科目選択が可能な教育課程を編成します。
 - ・基礎学力習得のため、ICTを活用し、少人数できめ細かな「分かる」授業を行います。
 - ・農業科目を充実させ、関連の資格取得についての支援を行います。
 - ②共育
 - ・学級では2人担任制をとり、体験的学習でも複数の教員が指導にあたるなど、常に複数の教員が生徒に寄り添った指導・支援を行います。
 - ・実習などの体験的学習では、作業を通して仲間と共に技術や技能を学べる授業を展開します。
 - ・様々な人と面接する機会を多く設け、生徒のコミュニケーション能力の向上を図ります。
 - ③協育
 - ・学校行事などでは学年間の垣根を低くして、先輩や後輩と協力して取り組むことのできる機会を設けます。
 - ・学校行事へのPTA参画等を通して、学校と家庭が協力して生徒の成長支援を行います。
 - ・地域の関係機関や優良農家等と連携・協力し、教育効果の向上に努めます。

3 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 将来、農業や地場産業、地域の伝統文化の担い手として活躍したい生徒を待っています。
- ② 体を動かして作業することが好きで、花や緑、自然に人一倍興味を持ち、植物の世話や野菜、穀物、果物などを自分の手で育てたい生徒を待っています。
- ③ 卒業まで学び続けることができ、特に少人数で落ち着いた学びたい、基本的な学習内容について基礎から学び直したい生徒を待っています。
- ④ 指導者や仲間と意思疎通することができ、周囲と協力しながら体験的な学習や学校行事でいろいろな経験を積みたい生徒を待っています。
- ⑤ チャレンジ精神を持ち、いろんなことに挑戦してみたい生徒を待っています。